

中国地方整備局総合評価審査委員会 広島県第一部会（第6回） 開催結果の概要

1. 日時：平成29年9月27日（水） 14:00～16:00

2. 場所：太田川河川事務所 3階会議室

3. 出席者

部会長：中山 隆弘【広島工業大学 名誉教授】

委 員：山田 昌徳【広島商工会議所 産業・地域振興部長】

発注者：三次河川国道事務所、太田川河川事務所、土師ダム管理所、弥栄ダム管理所、

温井ダム管理所、中国技術事務所

4. 議事次第：

- 審査対象案件(工事)の全体説明
- 審査対象案件(工事)の個別審査
- 審査対象案件(業務)の全体説明
- 審査対象案件(業務)の個別審査
- 落札者決定時の意見聴取に関する報告

5. 審査概要：※対象案件は別添、総合評価審査部会資料（抜粋）のとおり

(1) 審査対象案件(工事)の全体説明

審査対象工事件数… 一般競争入札(総合評価方式) 全 11件

<審査工事件数の内訳>

1) 評価項目・加算点の審査(公告前審査)… 8件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	5件
計	5件

総合評価方式【チャレンジ型】内訳

工種	審査件数
一般土木	1件
維持修繕	2件
計	3件

2)技術提案の審査(入札前審査)……… 3件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	1件
維持修繕	1件
機械設備	1件
計	3件

(2)審査対象案件(業務)の全体説明

審査対象業務件数… 全 6件

<審査業務事件数の内訳>

1)評価項目・加算点の審査(公告・公示前審査)… 2件

発注契約方式	業務種別	審査件数
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	補償関係 コンサルタント業務	1件
	測量業務	1件
計		2件

1)評価項目・加算点の審査(特定・入札前通知前審査)… 4件

発注契約方式	業務種別	審査件数
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	土木関係建設 コンサルタント業務	3件
	地質調査業務	1件
計		4件

(3)落札者決定時の意見聴取に関する報告

報告工事件数… 一般競争入札(総合評価方式) 全 20件 (H29.8.7 ~H29.9.7 開札分)

・施工能力評価型 …… 16件

・チャレンジ型 …… 4件

報告業務件数… (総合評価落札方式) 全 11件 (H29.7.28 ~H29.8.29 開札分)

総合評価審査委員会資料（抜粋）

資料－1

平成29年度 広島県第一部会（第6回）

審査対象工事一覧表

平成29年9月27日

◆公告前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく特徴記載すること)	施工計画	施工体制確認型	施工計画	施工体制	企業の施工実績						技能者の従事計画	企業の技術力	施工能力	地元企業活用促進型	地域精通度・地域貢献度	企業の能力等計	配置予定技術者の能力					技術者の能力等計						
													施工体制				企業の施工実績							配置予定技術者の能力												
													ア)	イ)	ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)	キ)	ア)	ア)	ア)	イ)	ア)	イ)	ア)	イ)	ア)	イ)						
1	太田川河川事務所	一般土木	C	砂防	広島西部山系303渓流土石流堆積工第1期工事	(砂防堰堤 1基 H=6.0m、L=80.0m) 砂防土工 1式 (掘削工 V=約2,200m3、盛土工 V=約400m3)、法面工 1式 (わら芝 A=約400m2)、砂防堰堤工 1式 (砂防ソイルセメント V=約1,700m3、垂直壁工、側壁工、水叩工)、砂防堰堤付属物設置工 1式 (防止柵工N=2箇所、銘板工N=1枚)、仮設工 1式 (流路工) 護岸工 1式 (コンクリート V=約150m3)、床固工 1式 (コンクリート V=約300m3)、砂防堰堤付属物設置工 1式 (防止柵工等) (管理用道路工 L=約100m) ブロック積工 A=約100m2、コンクリート舗装工 A=約400m2、防護柵工等	本工事は広島市安佐南区八木3丁目地内において特定緊急砂防事業として303渓流において土石流堆積工を施工するものである。 本工事現場は近接した家屋等があることから環境への配慮が必要となる。	10	一般競争	I型	III 砂防ダム	○	①施工体制を除く全て	加算点の合計	参加資格	施工体制の実効性	施工体制確保の確実性	同種工事の実績	同種工種別の2年間の平均成績	力ード制度)	工事成績優秀企業認定制度 (ゴールド)	請負者表彰	優良工事施工団体表彰／安全管理優良	下請表彰企業の活用	企業の技術力	建設マスター登録基幹技能者又は有効な新技術の活用	情報化施工の活用	地元企業の一次下請活用率	元資材の活用率	地元企業の活用率	地域精通度・地域貢献度	企業の能力等計	配置予定技術者の能力	同種工事の工事成績	同種工事の工事成績	技術者の能力等計
2	太田川河川事務所	一般土木	C	砂防	広島西部山系306渓流渓流保全外工事	(306渓流) 流路工 1式、砂防土工 1式 (掘削工 V=約1,800m3)、法面工 1式 (連続長繊維補強土 A=約800m2)、床固工 1式 (コンクリート V=約700m3: 床固工・垂直壁工・側壁工・水叩工)、流路護岸工 (ブロック積工 A=約200m2)、付属施設工 1式 (階段工 L=約50m)、流路付属物設置工 1式 (防止柵工等)、仮設工 1式 (1006渓流) 砂防堰堤 1式、砂防土工 1式 (掘削工 V=約400m3)、法面工 1式 (連続長繊維補強土 A=約50m2)、コンクリート堰堤工 1式 (コンクリート V=約180m3: 垂直壁工・側壁工・水叩工)、付属物設置工 1式 (防止柵工 L=約30m、銘板工 N=1枚)、仮設工 1式、流路工 1式、砂防土工 1式 (掘削工 V=約30m3、盛土工 V=約60m3)、流路護岸工 (ブロック積工 A=約50m2)、仮設工 1式	本工事は広島市安佐南区八木町地内において、特定緊急砂防事業として306渓流における渓流保全工外を施工するものである。 本工事現場は近接した家屋等があることから環境への配慮が必要となる。	10	一般競争	I型	II 流路工	○	①施工体制を除く全て	加算点の合計	参加資格	施工体制の実効性	施工体制確保の確実性	同種工事の実績	同種工種別の2年間の平均成績	力ード制度)	工事成績優秀企業認定制度 (ゴールド)	請負者表彰	優良工事施工団体表彰／安全管理優良	下請表彰企業の活用	企業の技術力	建設マスター登録基幹技能者又は有効な新技術の活用	情報化施工の活用	地元企業の一次下請活用率	元資材の活用率	地元企業の活用率	地域精通度・地域貢献度	企業の能力等計	配置予定技術者の能力	同種工事の工事成績	同種工事の工事成績	技術者の能力等計
3	太田川河川事務所	一般土木	C	砂防	広島西部山系301渓流砂防堰堤工事	砂防堰堤 1基 (H=8.0m、L=48.0m) 砂防土工 1式 (掘削工 V=約800m3、盛土工 V=約100m3)、法面工 1式 (植生基材吹付 A=約200m2、連続長繊維補強土工 A=約100m2)、砂防堰堤工 1式 (堰堤工 1式 (コンクリート V=約1,500m3、垂直壁工、側壁工、水叩工、間詰工)、床固工 1式 (床固工 1式 (コンクリート V=約80m3、側壁工、水叩工)、砂防堰堤付属物設置工 1式 (防止柵工約70m、階段工 1式、銘板工 N=1枚)、護岸工 1式 (ブロック積・張工 A=約50m2)、仮設工 1式 (工事用道路工 1式)	本工事は広島市安佐南区緑井町地内の301渓流において砂防堰堤を施工するものである。 本工事現場は近接した家屋等があることから環境への配慮が必要となる。	10	一般競争	I型	III 砂防ダム	○	①施工体制を除く全て	加算点の合計	参加資格	施工体制の実効性	施工体制確保の確実性	同種工事の実績	同種工種別の2年間の平均成績	力ード制度)	工事成績優秀企業認定制度 (ゴールド)	請負者表彰	優良工事施工団体表彰／安全管理優良	下請表彰企業の活用	企業の技術力	建設マスター登録基幹技能者又は有効な新技術の活用	情報化施工の活用	地元企業の一次下請活用率	元資材の活用率	地元企業の活用率	地域精通度・地域貢献度	企業の能力等計	配置予定技術者の能力	同種工事の工事成績	同種工事の工事成績	技術者の能力等計

◆公告前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公 告 時 期 (月)	入札方式	施工体制確認型	施工計画	施工体制 ①施工体制を除く全て 加算点の合計	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制	施工体制		
													⑦) 品質確保の実効性	⑧) 施工体制確保の確実性	ア) 同種工事の実績	イ) 同じ工種別の2年間の平均成績	ウ) 力士成績優秀企業認定制度(ゴールド)	エ) 優良工事表彰	オ) 下請表彰企業の活用	キ) 企業の技術力	ア) 登録基幹技能者又は建設マスター	ア) 有効な新技術の活用	ア) 情報化施工の活用	ア) 地元企業の一次下請活用率	ア) 地元資材の活用率	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の工事成績	ウ) 優秀建設技術者表彰／安全管理優良技	エ) 継続教育(CPD)	オ) 請負施工管理技術者	技術者の能力等計	
													ア) 企業の能力等計	イ) 同種工事の工事成績	ウ) 優秀建設技術者表彰／安全管理優良技	エ) 継続教育(CPD)	オ) 請負施工管理技術者															
													ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の工事成績	ウ) 優秀建設技術者表彰／安全管理優良技	エ) 継続教育(CPD)	オ) 請負施工管理技術者															
4	太田川河川事務所	一般土木	C	砂防	広島西部山系原3号管理用道路外工事	・原地区 管理用道路 L=約200m (道路土工1式 (掘削工 V=約1,000m3、盛土工 V=約1,000m3、法面整形工 A=約800m2)、法面工1式 (植生工 A=約700m2)、舗装工 1式 (路盤工 A=約700m2))、石・ブロック積 (張) 工 1式 (コンクリートブロック積工 A=約150m2) 、排水構造物工 1式 (側溝工 L=約230m) 、道路付属施設工 1式 (防草対策工 L=約120m、ガードレール L=約90m) 、仮設工1式) ・五月が丘地区 流路工 L=約56m (砂防土工1式 (掘削工 V=約100m3、盛土工 V=約100m3) 、法面工 1式 (植生工 A=約30m2) 、石・ブロック積 (張) 工 1式 (コンクリートブロック積工 A=約130m2) 、垂直壁工 1式 (コンクリート V=約280m3) 、側壁護岸工 1式 (コンクリート V=約220m3) 、水叩工 1式 (コンクリート V=約150m3) 、排水構造物工 1式 (集水樹工 N=1箇所) 、仮設工 1式)	本工事は広島県廿日市市原地区における砂防堰堤を施工するための管理用道路の延伸と広島市佐伯区五月が丘地区の4号砂防堰堤に関わる流路工の施工を行うものである。本工事現場は、介護福祉施設、小学校、家屋と近接していることから、環境への配慮が必要となる。	11	一般競争	I型	II擁壁工	○																				
◎ 5	太田川河川事務所	一般土木	C	砂防	広島西部山系580溪流下流砂防堰堤工事	砂防堰堤 N=1基 580溪流 (L=51.0m、H=13.0m) 砂防土工 1式 (掘削 V=約1,400m3、盛土 V=約100m3) 法面工 1式 (植生基材吹付 A=約700m2、連続長繊維補強土工 A=約400m2、モルタル吹付 A=約300m2) 砂防堰堤工 1式 (コンクリート V=約3,300m3) 砂防堰堤付属物設置工 1式 (防止柵工 L=40m、階段工L=20m、銘板工N=1枚) 仮設工 1式 道路改良 1式	本工事は、広島市安佐北区大林町地内において、特定緊急砂防事業として、580溪流下流支川において砂防堰堤の施工を行うものである。コンクリート打設時においては急峻な地形であり作業スペースの制約もうけることから堰堤本体コンクリートの品質・耐久性向上を図るために確実な配慮が必要となる。	10	一般競争	I型	III砂防ダム	○																				

◆公告前の審査【チャレンジ型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性 が判断できる工事内容や サイト特性をわかりやすく 記載すること)	公告時期 (月)	入札方式	評価型区分	難易度	施工体制確認型	施工計画	参加資格	①施工体制の合計 施工体制を除く全て	施工体制		企業の能力等			企業の能力等 計	技術者の能力等				技術者の能力等 計	
																ア)	イ)	ア)	イ)	ウ)		ア)	イ)	ウ)	エ)		
																同種工事の実績	同種工事の工事成績	継続教育(CPD)	近隣地域での施工実績								
1	三次河川国道事務所	一般土木	C 河川	江の川門田地区護岸他工事	法覆護岸工 A=570m ² 護岸基礎工 L=80m 水路工 L=40m 平張コンクリート L=200m	-		10	一般競争	チャレンジ型	I 河川護岸	○				施工体制の実効性	施工体制確保の確実性	同種工事の実績	均同じ工種別の2年間の平均成績	地域精通度・地域貢献度							
2	三次河川国道事務所	維持修繕	- 河川	江の川上流河川管理施設整備工事	コンクリートブロック積工 A= 40m ² コンクリート工 V= 30m ³ 腹付工 V=200m ³ 付属物設置工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	-		10	一般競争	チャレンジ型	I 河川護岸	○															
3	土師ダム管理所	維持修繕	- 河川	土師ダム貯水池周辺整備工事	緊急時対応工 1式 清掃工 1式 河川土工 約3,500m ³ 撤去物処理工 1式 (300t) 堤防養生工 約3,00m ²	-		10	一般競争	チャレンジ型	II ダム維持管理	○															

◆入札前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重要審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	評価型区分	難易度	加点								技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	入札参加資格者数（欠格者を除く数）	競争参加資格不可社数	評価点			備考				
										①施工体制	②企業の施工実績	③登録基幹技能者又は建設マスター	④活用（企業の技術力／有効な新技術の活用）	⑤施工能力（情報化施工の活用）	⑥地元企業活用促進型	⑦地域精通度・地域貢献度	⑧配置予定技術者の能力	合計											
										競争参加資格不可社数	施工計画不可社数	平均点	最高点	最低点															
◎ 1	太田川河川事務所	一般土木	C 河川	根谷川寺山地区堤防外工事	工事延長 1 工区（築堤護岸・河道掘削）L=350.3m 河川土工 掘削 V=10,060m ³ 、盛土 V=3,750m ³ 護岸基礎工 プレキャスト基礎 L=136.8m 法覆護岸工 植生工 A=700.1m ² 、コンクリートブロック張工 A=1,309.3m ² 付帯道路工 側溝工 1式、管渠工 1式 工事延長 2 工区（舗部門）L=29.3m 河川土工 掘削 V=1300m ³ 護岸基礎工 プレキャスト基礎 L=28.2m 法覆護岸工 コンクリートブロック張工 A=197m ² 舗門樋管本体工 矢板工 1式、函渠工 1式、翼壁工 1式 工事延長 3 工区（築堤護岸）L=49.4m 河川土工 掘削 V=840m ³ 、盛土 V=1,050m ³ 護岸基礎工 プレキャスト基礎 L=54.0m 法覆護岸工 植生工 A=78.4m ² 、コンクリートブロック張工 A=424.3m ²	太田川支川根谷川の改修事業に伴い広島市安佐北区可部3丁目地先外において築堤護岸工事を施工するものである。背後には近接して人家が存在しており、生活環境の配慮が必要である。	I型	II 河川護岸	30	14	1						5	20	70.0	工事現場内における騒音対策及び振動対策に対する施工計画									
-	太田川河川事務所	一般土木	C 河川	小瀬川大竹地区河川管理用通路設置工事	施工延長 L=166m 海岸土工（掘削）V=約390m ³ 、海岸土工（盛土）V=約160m ³ 、護岸工（コンクリートブロック積）A=約120m ² 、根固め工（捨石）V=約790m ³ 、平張コンクリート L=約300m、親水階段N=2箇所、仮設工 1式	小瀬川管内の河口付近感潮区域でJR橋梁に近接する、都市部・住宅地での工事である。工事箇所は堤防天端兼用道路からの進入となり、歩行者及び一般通行車両に対しての安全管理に留意する必要がある。	I型	II 河川護岸	30	14	1						5	20	70.0	工事用進入路出入り口の安全管理に対する施工計画									取り止め
-	太田川河川事務所	維持修繕	- 河川	小瀬川整備第 2 工事	施工延長 L=250m 道路土工 残土処理工 1式 舗装工 アスファルト舗装工 A= 約840m ² 擁壁工 場所打擁壁工 L= 約20m 石・ブロック積（張）工 コンクリートブロック積 A= 約40m ² 排水構造物工 側溝工 L= 約40m 付帯道路工 張コンクリート L= 165m 構造物撤去工 1式	本工事は、小瀬川小瀬外地先において、舗装工、擁壁工、排水構造物工、残土処理工等を行い、適切な維持管理を実施するものである。	II型	II 道路維持管理	30	15							5	20	70.0	-								取り止め	
2	太田川河川事務所	維持修繕	- 河川	太田川中下流整備工事	【観音新町3丁目工区】 アスファルト舗装 A= 1,000m ² 防護柵工 L= 250m 【根谷工区】 除草工 A= 2,300m ² 切削オーバーレイ A= 1,600m ²	工事整備中事業地内の除草や防護柵の設置、管理用道路の舗装を行う。また、地元要望への早期対応が必要となる。	II型	II 河川維持管理	30	15							5	20	70.0	-									
3	土師ダム管理所	機械設備	- 河川	土師ダム曝気設備コンプレッサー更新新外工事	コンプレッサー更新 2基 ダクト改造 2基分	曝気設備コンプレッサー老朽化に伴う更新	II型	II ダム管理設備	30	19	1						20	70.0	-										

平成29年度 広島県第一部会（第6回）

審査対象業務一覧表

平成29年9月27日

◇【簡易公募型競争入札 総合評価落札方式(標準型／簡易型)】評価項目及び評価点 (公示前審査)

NO	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	公示時期(月)	入札参加者の評価点(選定・指名段階)										技術提案書等の評価点(特定・入札段階)												備考											
						参加表明者の経験及び能力					予定管理技術者の経験及び能力					予定照査技術者の経験及び能力					予定技術者の経験及び能力																		
						資格・実績			成績・表彰		資格・実績			成績・表彰		資格・実績			成績・表彰			実施方針			評価テーマ	評価テーマI		評価テーマII											
						技術登録部門	同種・類似業務の実績	迅速性	地域貢献度	履行保証力	瑕疵担保力	違法性	業務成績	表彰	従事期間	技術者資格	選定業務実績	選用関係	選定業務実績	選用関係	手持ち業務量	地域精通度	業務成績	表彰	従事期間	C P D	技術者資格	業務実績	地域精通度	業務成績	表彰	従事期間	C P D						
						小計										小計					小計					小計							評価テーマ間の整合性	内 容	評価小計	内 容	評価小計	合計	評価割合

◇簡易公募型競争入札 総合評価落札方式(簡易型)

1	太田川	太田川長束地区外費用負担説明業務	補償コンサルタント業務	太田川改修事業(広島市安佐南区長束地区外)に係る工事の施工により生じた建物等の損害等に係る費用負担内容の説明等を行う業務である。	10																									
2	太田川	小瀬川管内空中写真測量業務	測量業務	本業務は小瀬川における今後の河川計画・調査・管理業務の基礎資料として、航空写真撮影等を実施するもの。	10																									

◇【公募型／簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式】 参加表明書／技術提案書の評価一覧表 (入札前審査)

NO	事務所名	業務名	業務種別 (履行場所、目的、内容)	公示時期 (月)	評価テーマ	評価割合	参加表明書の評価 (公募型・簡易公募型の場合)			技術提案書の評価			備 者 (ページ・番号)	
							参加表明者数	要件を満たしていない者等	事由	評価ウェート				
										提出技術提案書の評価 提出者数	満点	提出された技術提案書の評価 平均 最高 最低		

◇簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式 簡易型

※中段:最高・最低得点者の技術提案得点を示す。
※下段:技術提案の最高・最低得点を示す。

1	三次河川国道事務所	三次管内道路測量設計その2業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、三次河川国道事務所管内の国道54号及び尾道松江線の維持修繕・交通安全事業における道路設計及び測量を行う業務である。	8	—	—							
2	三次河川国道事務所	三次管内道路防災点検業務	地質調査業務	本業務は、三次河川国道事務所管内の国道54号及び尾道松江線における防災点検を行う業務である。	8	—	—							
3	太田川河川事務所	広島西部山系八木・緑井地区外技術資料作成業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、広島西部山系の特定緊急砂防事業に係る調査・設計や計画に関する技術資料等の作成を行う業務である。	7	—	—							
4	土師ダム管理所	土師・灰塚ダム水辺現地調査(鳥類)業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、「河川水辺の国勢調査」の一環として、土師・灰塚ダム管理区間における鳥類調査を実施し、生息実態を把握するものである。	7	—	—							